

# Digital Organizer Ver.1.04

## 取扱説明書

---

---

## 目次

---

目次.....	2
<b>1. THE DIGITAL ORGANIZER の操作ガイド.....</b>	<b>5</b>
1.1 ダウンロードしたファイルを解凍します。.....	5
1.2 THE DIGITAL ORGANIZER のインストール.....	6
4.3 本体をパソコンに接続する.....	9
4.4 デジタルページの転送.....	10
4.4.1 「NOTE NOTIFIER」でデジタルページを転送する.....	10
4.4.2 「NOTE NOTIFIER」を使わずに DNT ファイルをパソコンに転送する.....	12
4.4.3 「THE DIGITAL ORGANIZER」にデジタルページ (DNT ファイル) をインポートする.....	13
4.5 ペンタブレット・モード.....	14
4.6 THE DIGITAL ORGANIZER の名称.....	15
<b>5. THE DIGITAL ORGANIZER メニューバー.....</b>	<b>16</b>
5.1 ファイル (F) .....	16
5.2 編集 (E) .....	17
5.3 表示 (V) .....	18
5.4 挿入 (I) .....	18
5.5 ヘルプ (A) .....	18
<b>6. THE DIGITAL ORGANIZER 標準バー.....</b>	<b>19</b>
保存.....	19
選択範囲の保存.....	19
新規フォルダ.....	19
ファイル名変更.....	19
削除.....	19
送信.....	20
DNT ファイルの変換.....	21
印刷.....	22

切り取り .....	22
コピー .....	22
貼り付け .....	22
元に戻す .....	22
やり直し .....	22
縮小表示・拡大表示.....	22
表示倍率の変更 .....	22
文字認識 (OCR) ソフトの起動.....	22
<b><u>7. THE DIGITAL ORGANIZER ページバー .....</u></b>	<b>23</b>
重複するページを分割 .....	23
ファイルの結合 .....	24
回転.....	24
前のページ.....	24
次のページ.....	24
コメント記入.....	25
<b><u>8. THE DIGITAL ORGANIZER ツールバー .....</u></b>	<b>26</b>
消しゴム .....	27
選択.....	27
テキスト挿入.....	27
立ち上がります。 .....	27
モード切替.....	27
ペン先の形.....	27
ペンのインク色 .....	27
選択範囲の編集 .....	27
<b><u>9. 定型文書の印刷項目と手書きデータの同時保存：背景の挿入.....</u></b>	<b>28</b>
はじめに .....	28
1.1 定型文書の用意.....	28
1.2 用意した「定型文書」を「JPG 画像」に変換する .....	29
1.3 定型文書の JPG 画像を「背景」に設定する .....	29
1.4 「定型文書」をセットして「TECHNOTE」に記入する .....	30

1.5 「DIGITAL ORGANIZER」にデジタルデータを取り込む.....	30
1.6 名前をつけて保存する .....	30

---

## 1. The Digital Organizer の操作ガイド

---

本アプリケーションで、パソコンに転送したデジタルページの閲覧、編集、加筆、メール送信を行います。他のファイル形式（JPG、BMP、PDF）でファイル保存も可能です。

### 1.1 ダウンロードしたファイルを解凍します。

1. ダウンロードした DigitalOrganizer を解凍（展開）します。  
本ソフトウェアはダウンロードした状態では zip という形式で圧縮されたファイルです。パソコンにインストールする為に解凍（展開）を行う必要があります。
2. ダウンロードしたファイルの上にマウスポインタを移動し、マウスを右クリックしてポップアップメニューを表示します。

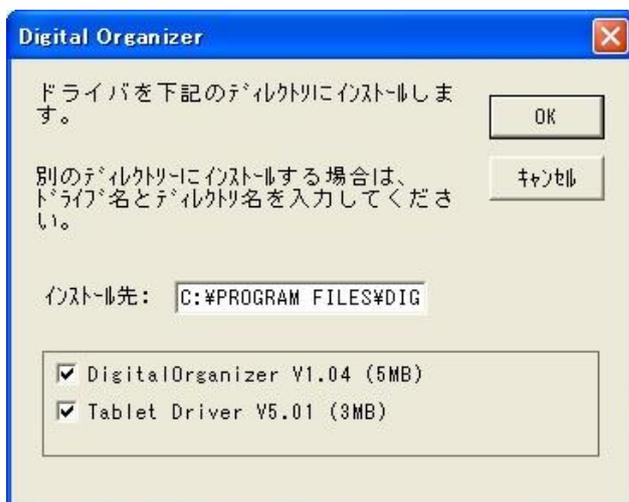
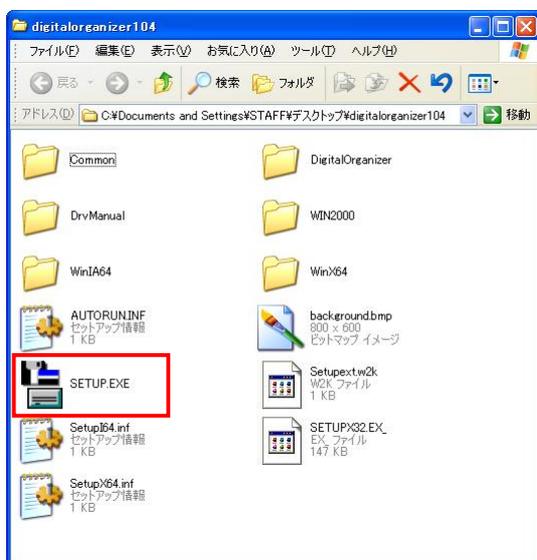


3. [すべて展開]を選び、圧縮ファイルを展開します。  
展開する場所は任意の場所を選んでください。わかりやすい場所に展開することをお勧めします。

圧縮・解凍用のユーティリティソフトをインストールしている場合は、表示が異なることがあります。ユーティリティソフトウェアの操作方法に従って展開を行ってください。

## 1.2 The Digital Organizer のインストール

1. 展開したフォルダ内の「SETUP.EXE」をクリックすると「Digital Organizer」セットアップウィザードウィンドウが表示されます。(下図参照)



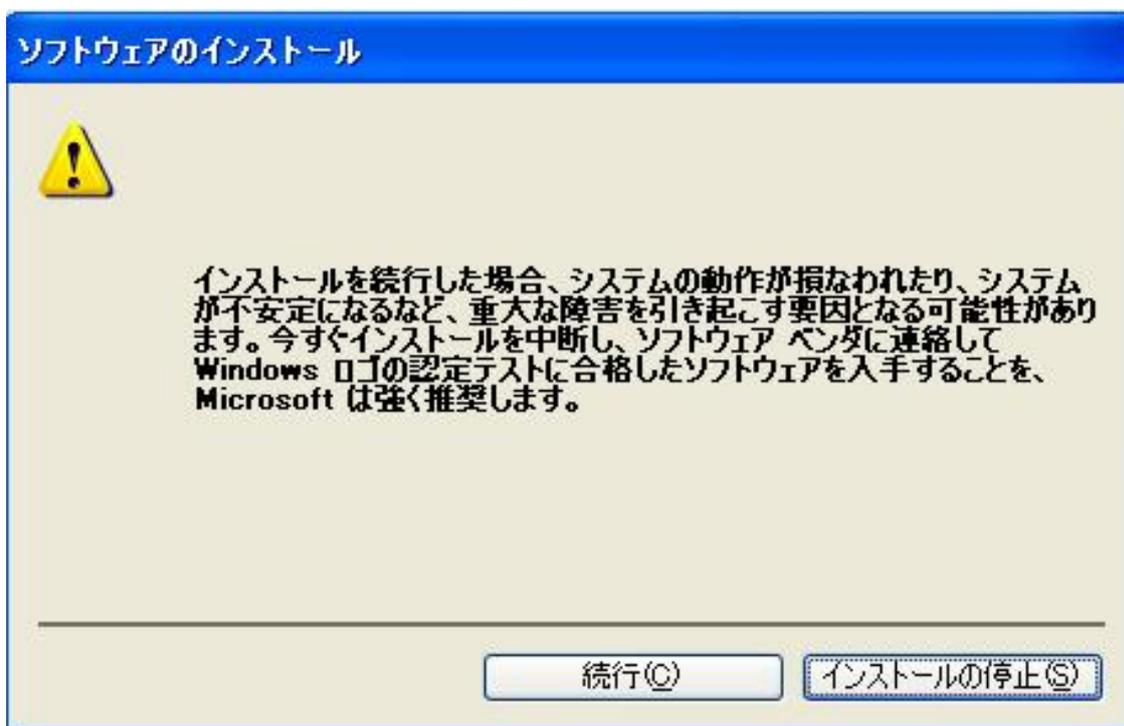
『 DigitalOrganizer V1.04 (5MB) 』にチェックが入っていることを確認して[OK]をクリックします。

注) Technote をペンタブレットとしてご利用になる場合、『 Tablet Driver V5.01(3MB) 』にチェックを入れてください。ご利用にならない場合はチェックをはずしてください。



Technote をペンタブレットとしてご利用になる場合、他社製ペンタブレットと一緒に使用することはできません。タブレットドライバが干渉して動作不良の原因となる恐れがあります。必ずどちらかのタブレットドライバを削除してご利用ください。

2. [続行 ( C )]を選択します。



3. 自動的にインストール作業が進行します。しばらくたってインストールが完了したら下図のウィンドウが表示されますので、[OK]をクリックします。



4. [OK]を選択してパソコンを再起動してください。

以上で「The Digital Organizer」のインストールは完了しました。



The Digital Organizer のインストールと同時に、デジタルページを保存するフォルダ〔 Note Files 〕が「マイドキュメント」内に自動作成されます。



本製品に記録したデジタルページをパソコンに保存する時、保存先として指定されるフォルダです。削除・変更を行うと正常にインポートできない場合がありますので、ご注意ください。

### 1.3 本体をパソコンに接続する

付属の USB 転送ケーブルを取り出し、小さい方のコネクタを本製品に接続、大きい方のコネクタをパソコンの USB ポートに接続します。



\*TN-A501 の USB ポート：LCD パネルの左側に配置

\*TN-A401 の USB ポート：LCD パネルの上側に配置

パソコンと接続が確立すると、本体の LCD パネルに USB コネクタが表示されます。USB 接続中はペンタブレット・モードになります。(4.4 項参照)



ペンタブレット・モード中はデジタルページの作成をできません。



本製品の内蔵メモリーをストレージデバイスとして使用しないでください。  
故障の原因になります。



USB 接続の状態では本製品は乾電池から給電しません。USB ケーブルを經由してパソコンから給電します。(バスパワー方式)

## 1.4 デジタルページの転送

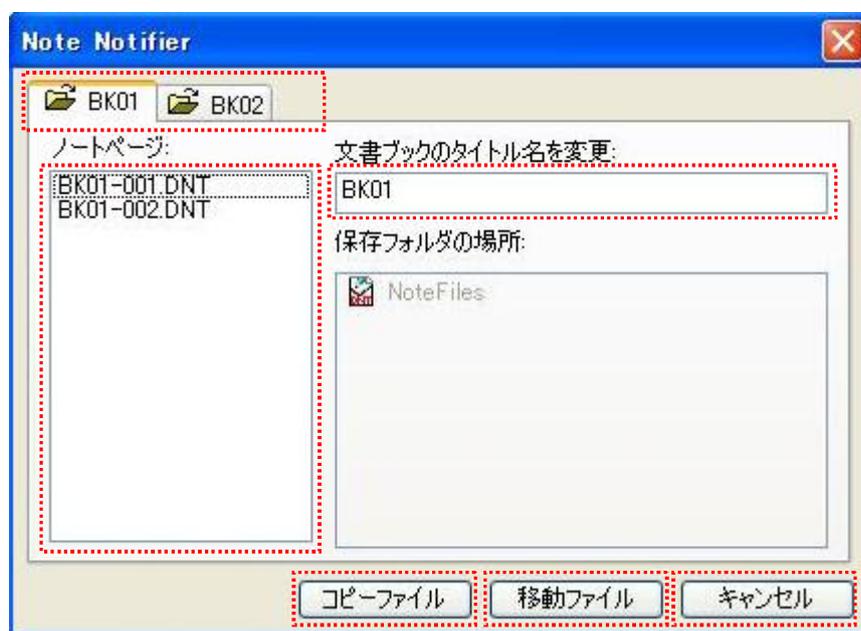
### 1.4.1 「Note Notifier」でデジタルページを転送する

1. Technote はパソコンに接続すると「ノートデバイス」として検出されます。



\* 文書とはデジタルページ（拡張子 dnt ファイル）を指しています。

2. [OK]をクリックすると「Note Notifier」ウィンドウが開きます。



- ページタブ** : デジタルページを収納した文書ブックの番号が表示されます
- ノートページ** : 文書ブックに収納されているデジタルページのリストです。
- 文書ブックのタイトル名を変更** : 文書ブックのタイトル名を変更します。転送後、文書ブック名のフォルダが作成されます。
- コピーファイル** : パソコンにファイルをコピーします。
- 移動ファイル** : パソコンにファイル転送して、内蔵メモリーからファイルを削除します。
- キャンセル** : ファイル転送を中止します。

### 3-1. コピーファイル

パソコンに内蔵メモリーの DNT ファイルをコピー転送します。Technote 内のコピー元 DNT ファイルは内蔵メモリーにも保存されています。

### 3-2. 移動ファイル

パソコンに内蔵メモリーの DNT ファイルを移動転送します。Technote 内の移動元 DNT ファイルは内蔵メモリーから削除されますのでご注意ください。

### 3-3. 既存ファイルの置換

保存先（パソコン）に同一ファイル名がある場合、「既存ファイルの置換」ウィンドウが展開します。



**置換** : 転送中のファイルと置き換えます。

**スキップ** : このファイルの転送をキャンセルして次のファイルの転送に進みます。

**すべて置換する** : 置換を転送中の全てのファイルに適用します。

**終了** : ファイルの転送を中断します。

**ファイル名を変更** : ファイル名を変更して転送します。

4. ファイル転送が終了後、「The Digital Organizer」が起動します。



この作業では任意のファイルだけを転送することはできません。

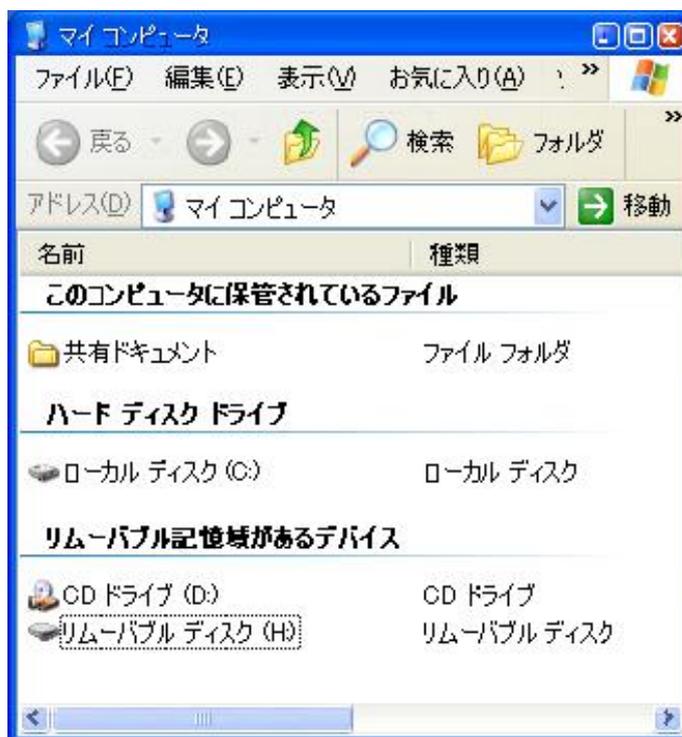
すべての文書ブック、ファイルを転送します。



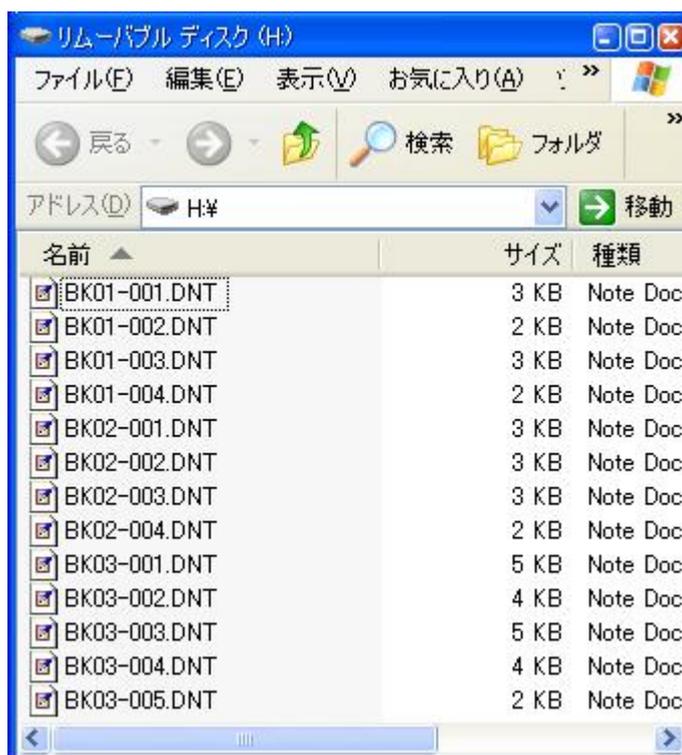
変更した文書ブックのタイトル名は保存されません。次回の接続時にはBK01、BK02・・・と、初期値に戻ります。

## 1.4.2 「Note Notifier」を使わずに DNT ファイルをパソコンに転送する

1. Technote 本体をパソコンに接続すると内蔵メモリーは「リムーバブルディスク」として検出されます。



2. 「リムーバブルディスク」を開き、パソコン上の任意のフォルダにドラッグ&ドロップで移動してください。



### 1.4.3 「The Digital Organizer」にデジタルページ（DNT ファイル）をインポートする

本アプリケーションの左側上段、フォルダウィンドウからデジタルページのインポートが可能です。

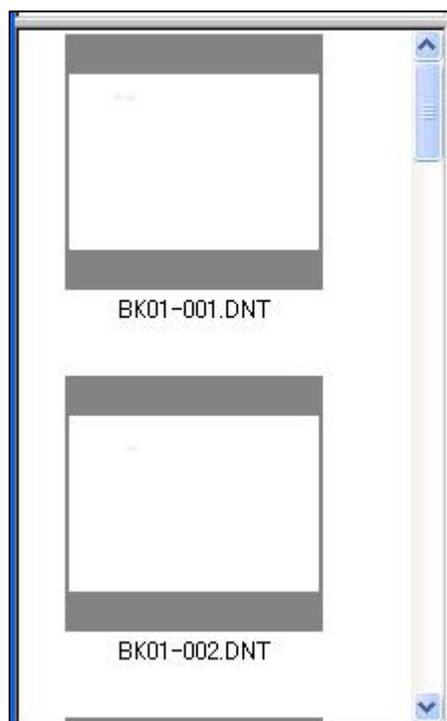
1. ウィンドウ内の「リムーバブルディスク」をクリックします。



2. 本アプリケーションの左側下段、ファイルウィンドウに、「リムーバブルディスク」内のデジタルページ一覧が表示されます。

ファイルウィンドウのデジタルページをダブルクリックする事で、編集ウィンドウに展開できます。

編集終了後、「名前を付けて保存」でパソコン上の任意のフォルダに保存できます。



#### 1.4.5 ペンタブレット・モード

本製品はプラグ&プレイに対応したペンタブレットとして利用でき、デジタルインクペンがそのまま入力ペンとなります。

ペンタブレット・モードでは、書込み範囲がタブレットエリアとして適用され、デジタルインクペンの動きに合わせてマウスのポインタが移動します。

デジタルインクペンで1度たたくとマウス左ボタンのシングルクリック、2度たたくとダブルクリックとして機能します。



TN-A501 はフロントパネルが左側になる横長に配置してください。  
TN-A401 はフロントパネルが下側になる横長に配置してください。  
他の配置は誤作動の原因になる恐れがあります。



デジタルインクペンが本体の書込みエリアに直接触れないように注意してください。故障の原因となります。

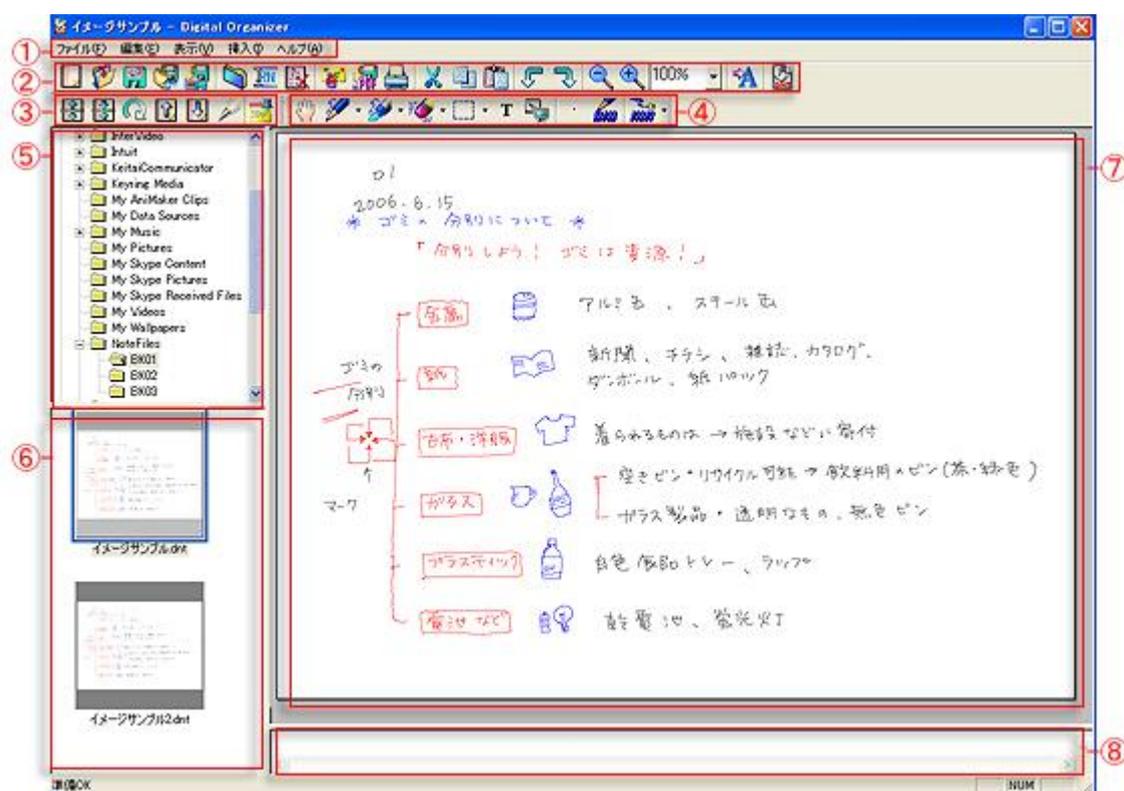


マルチディスプレイには対応していません。



他社製ペンタブレットと一緒に使用することはできません。タブレットドライバが干渉して動作不良の原因となる恐れがあります。必ずどちらかのタブレットドライバを削除してご利用ください。

## 1.4.6 The Digital Organizer の名称



- メニューバー
- 標準バー
- ページバー
- ツールバー
- フォルダウィンドウ
- ファイルウィンドウ
- 編集ウィンドウ
- コメントウィンドウ

## 2. The Digital Organizer メニューバー



### 2.1 ファイル (F)

#### 新規作成 (N)

新しいデジタルページを作成します。

#### 開く (O)

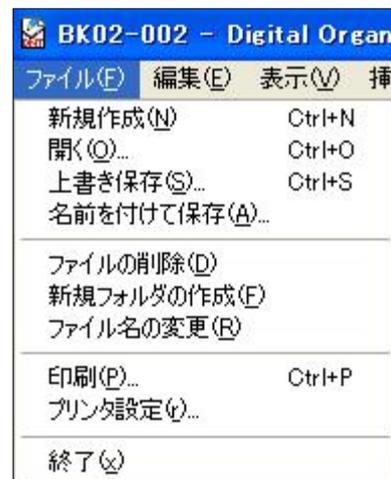
既存のデジタルページを開きます。

#### 上書き保存 (S)

編集中的デジタルページを上書き保存します。

#### 名前を付けて保存 (A)

編集中的デジタルページに名前を付けて保存します。JPG、BMP、PDF 形式のファイル保存も可能です。



#### ファイルの削除 (D)

ファイルウィンドウで選択したデジタルページを削除します。

#### 新規フォルダの作成 (E)

フォルダウィンドウで選択したフォルダに新しいサブフォルダを作成します。

#### ファイル名の変更 (R)

ファイルウィンドウで選択したデジタルページの名前を変更します。

#### 印刷 (P)

編集中的デジタルページを印刷します。

#### プリンタ設定 (r)

プリンタの印刷設定を変更します。

#### 終了 (x)

The Digital Organizer を終了します。

## 2.2 編集 (E)

### 元に戻す (U)

ひとつ前の作業状態に戻ります。

---

### 切り取り (T)

選択範囲を切り取ります。

### コピー (C)

選択範囲を複写します。

### 貼り付け (P)

「切り取り」あるいは「コピー」した選択範囲を貼り付けます。

---

### ファイルの分割 (S)

重なったデジタルページを分割して保存します。(第7章参照)

### 文字認識 (OCR) ソフトの起動 (Q)

パソコンに「MyScript Notes 2.1 For U」がインストールされている場合、この項目を選択すると、プログラムが起動し、文字や図形のテキスト変換を行うことができます。

---

### すべて選択 (A)

編集中のデジタルページのストロークラインを全て選択します。

002 - Digital Organizer	
編集(E)	表示(V) 挿入(I) ヘルプ(A)
元に戻す(U)	Ctrl+Z
切り取り(T)	Ctrl+X
コピー(C)	Ctrl+C
貼り付け(P)	Ctrl+V
ファイルの分割(S)	
文字認識(OCR)ソフトの起動(Q)	
すべて選択(A)	Ctrl+A

## 2.3 表示 (V)

縮小版 (L)

アイコン (S)

一覧 (L)

詳細 (D)

サブウィンドウ内のファイル表示方法を変更します。

標準バー (G)

ページバー (P)

ツールバー (T)

ステータスバー (S)

各バーの表示・非表示を変更します。

背景 (B)

編集中のデジタルページの背景表示・非表示を変更します。

再読込 (R) フォルダウィンドウをリロードします。



## 2.4 挿入 (I)

背景 (B)

背景画像を指定して表示します。(第9項参照)



## 2.5 ヘルプ (A)

本ソフトウェアのバージョン情報を表示します。







**送信** : ファイルウィンドウで選択したデジタルページを JPG または PDF ファイルとして電子メールに添付します。またファイルの追加も可能です。



ファイルを追加 : 添付するファイルをリストに追加します。

ファイルの削除 : 添付ファイルリストからファイルを除外します。

上へ移動 (u) / 下へ移動 (d) : 添付ファイルリストで選択したファイルの添付する順番を移動します。

添付ファイルは PDF / JPG : 添付ファイルのファイル形式を選択します。

メール : リストのファイルを添付した電子メールを作成します。

キャンセル : 作業を中断します。



**DNT ファイルの変換** : ファイルウィンドウで選択したデジタルページを JPG、BMP または PDF ファイル形式で保存します。



ファイルを追加 (A) : 変換するファイルを選択します。

ファイルの削除 (D) : 選択したファイルをリストから除外します。

上へ移動 (u) / 下へ移動 (d) : ファイルリストで選択したファイルの順番を移動します。

変換 (O) : プルダウンメニューで指定したファイル形式でリストのファイルを変換します。

[プルダウンメニュー]

- ・ **JPG ファイルに変換**・・・JPG 画像に変換して保存します。
- ・ **BMP ファイルに変換**・・・BMP 画像に変換して保存します。
- ・ **複数ページを一つの PDF ファイルに変換**・・・ファイルリストのデジタルページをひとつの PDF ファイルにまとめて変換して保存します。
- ・ **1 ページ毎にひとつの PDF ファイルに変換**・・・ファイルリストのデジタルページを 1 ページ毎に異なる PDF ファイルに変換して保存します。

キャンセル (C) : 作業を中断します。

テンプレートを使用 : ファイル名を連番になるようにリネームして変換します。

# の数が桁数になります。# の前後に文字を入力できます。

保存場所 : 変換後のファイルの保存先を指定します。



**印刷** : ファイルウィンドウで選択したデジタルページを印刷します。



**切り取り** : 編集中のデジタルページの選択範囲を切り取ります。



**コピー** : 編集中のデジタルページの選択範囲を複写します。



**貼り付け** : 「切り取り」あるいは「コピー」した選択範囲を、編集中のデジタルページ貼り付けます。



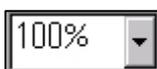
**元に戻す** : ひとつ前の作業状態に戻ります。



**やり直し** : 「元に戻す」を取り消し、前の作業状態に進みます。



**縮小表示・拡大表示** : 編集ウィンドウの表示サイズを変更できます。



**表示倍率の変更** : プルダウンメニューの中から選んで、編集ウィンドウの表示倍率を変更します。直接入力して任意の倍率に変更する事も可能です。



**文字認識 (OCR) ソフトの起動** :

「MyScript Notes 2.1 For U」が PC にインストールされている場合、この項目をクリックするとプログラムが起動して、文字や図形のテキスト変換を行うことができます。\* 「MyScript Notes 2.1 for U 取扱説明書」を参照



**バージョン情報** : 本ソフトウェアのバージョン情報、ならびにオンラインヘルプのリンク先を表示します。

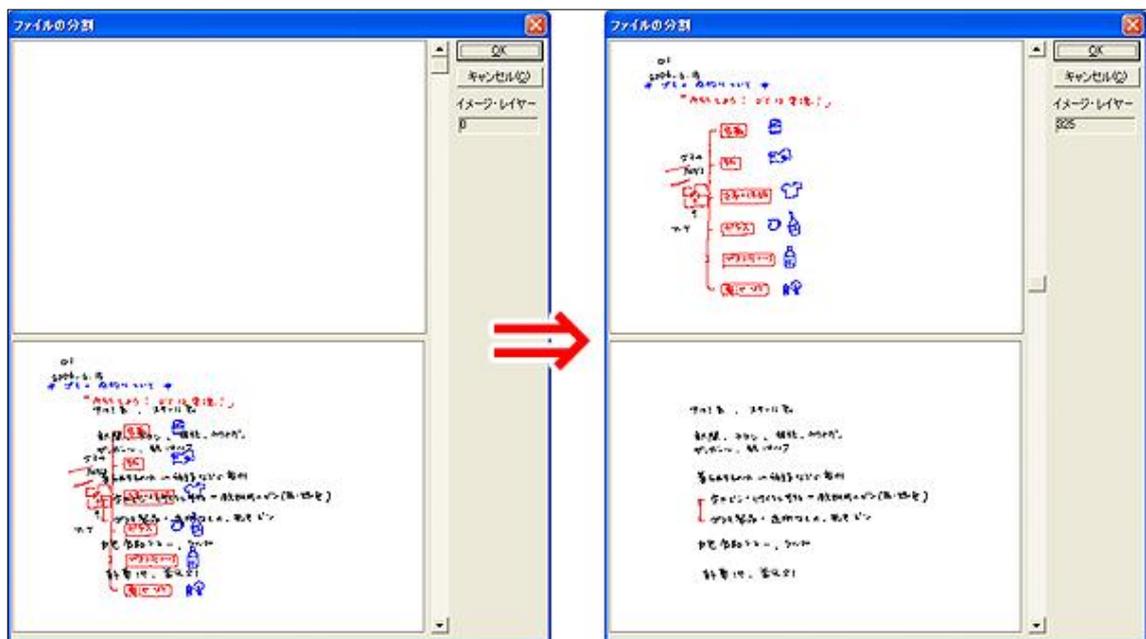
## 4. The Digital Organizer ページバー



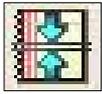
**重複するページを分割** : 重なったデジタルページを分割して保存します。

デジタルノートパッド使用時のトラブルとして、デジタルページ更新時に Technote 本体の操作にて **NEW** ボタンのクリックを忘れて、2つのデジタルページが1つのデジタルページとして保存される事が発生します。通常はこうしたデジタルページは判別不能となり、修正も困難です。

本機能は、こうしたトラブルを解決します。重複保存したデジタルページの解析を行い、判別可能な個別デジタルページにレイヤー分割・保存することが可能です。



〔重複するページを分割〕をクリックすると上下2分割の画面を表示します。右側のスクロールバーをスライドして重複したデジタルページを分割します。最後に〔OK〕をクリックして分割したデジタルページを保存します。



**ファイルの結合** : 2つのデジタルページをひとつに結合します。  
別ページに書いた文章と画像などを1枚のページにまとめることができます。



**回転** : 編集中のデジタルページを回転表示します。  
-90度、90度、180度回転して表示することができます。



**前のページ** : 編集するデジタルページを変更します。ファイルウィンドウに表示された選択ファイルをひとつ前に移動します。



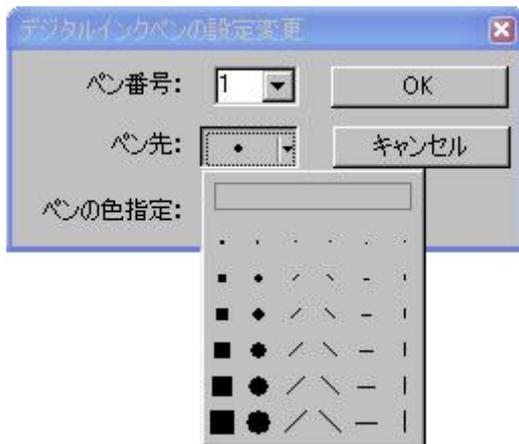
**次のページ** : 編集するデジタルページを変更します。ファイルウィンドウに表示された選択ファイルをひとつ後ろに移動します。



**線種の変更** : ペン番号毎に、そのデジタルインクペンのストロークラインの形状・色を変更できます。



**ペン番号** : 設定を変更するデジタルインクペンを選択します。1 は黒色、2 は青色、3 は赤色のデジタルインクペンです。



**ペン先** : 本アプリケーションでデジタルページを開いた時の、ライン形状を設定します。



**ペンの色指定** : 本アプリケーションでデジタルページを開いた時の、ラインの色を設定します。

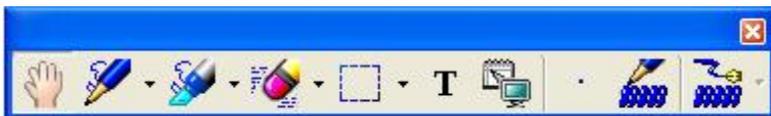


**コメント記入** : コメントウィンドウを表示・非表示にします。本アプリケーションでデジタルページを開いた時に、コメントを付け加えることができます。

---

## 5. The Digital Organizer ツールバー

---



**手のひらツール** : 編集中のデジタルページをドラッグして自由にスクロールできます。



**鉛筆** : 編集中のデジタルページにマウスやタブレットを使って書き込みます。鉛筆アイコンの をクリックして、書き込み方法を選択できます。



フリーハンド



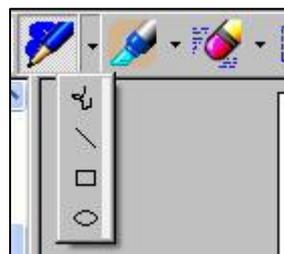
直線



四角



サークル



**蛍光ペン** : 編集中のデジタルページにマウスやタブレットを使って書き込みます。ハイライトアイコンの をクリックして、書き込み方法を選択できます。



フリーハンド



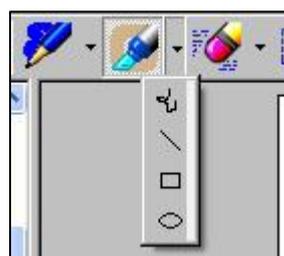
直線



四角

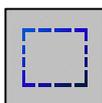


サークル





**消しゴム** : 選択したストロークを消去します。消しゴムアイコンの をクリックして、サイズを変更できます。



**選択** : 編集集中のデジタルページから範囲を選択できます。選択した範囲は「切り取り」「コピー」「貼り付け」が可能です。



**テキスト挿入** : 編集集中のデジタルページにテキストを入力します。クリックしてからライティングエリアをクリックしますと、「テキスト入力」ウィンドウが立ち上がります。



**モード切替** : Technote をペンタブレットモードで使用した際に、タブレットエリアを「スクリーンモード」と「紙モード」に切り換えることができます。



**ペン先の形** : 選択中の「鉛筆」または「蛍光ペン」のペン先を変更します。



**ペンのインク色** : 選択中の「鉛筆」または「蛍光ペン」のカラーを変更します。



**選択範囲の編集** : 選択範囲のストロークラインを任意のペン先、カラーに置換します。

## 6. 定型文書の印刷項目と手書きデータの同時保存：背景の挿入

### はじめに

「Technote」に保存できる情報は、用紙に記入した手書き情報のみです。

本章では記入用紙の背景（印刷項目）と手書き情報をひとつにまとめて保存する方法をご案内します。

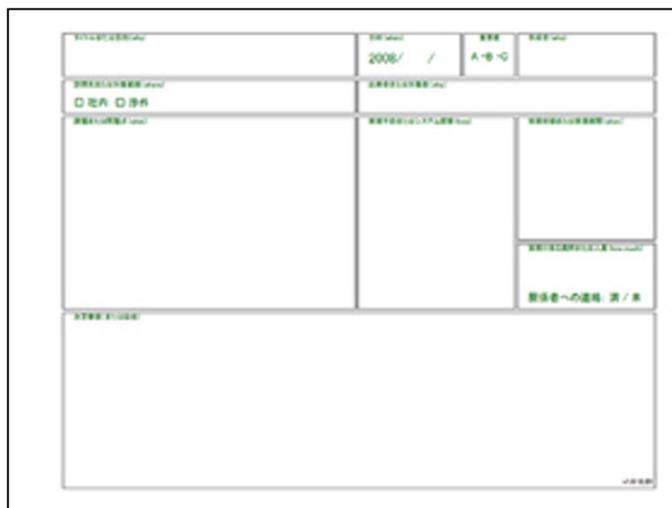
アンケート用紙、申請書などの定型文書を「Technote」で記入すれば、デジタルデータとして管理することが可能になります。万が一の紛失、収納場所の確保、バックアップなどの問題を一挙に解決できます。

### 1.1 定型文書の用意

まずワープロソフト等で「定型文書」を作成します。必ずご利用中の Technote に対応した用紙サイズで作成してください。印刷サイズと編集サイズが異なると、手書きデータと印刷項目の位置が合わなくなります。

[対応する用紙サイズ]

- ・ TN-A401：A4 用紙サイズ
- ・ TN-A501：A5 用紙サイズ



TN-A401 の対応用紙サイズはA4ですが、実際の書込範囲は約 210 x 263mm です。定型文書を作成する場合、フロントパネル側の余白を 3cm 程度あけて下さい。

## 1.2 用意した「定型文書」を「JPG 画像」に変換する

「定型文書」を画像に変換する方法を2通りご紹介します。

印刷した「定型文書」をスキャナーで取り込みます。この時、スキャン画像のサイズが定型文書と同じサイズになるようにご注意ください。

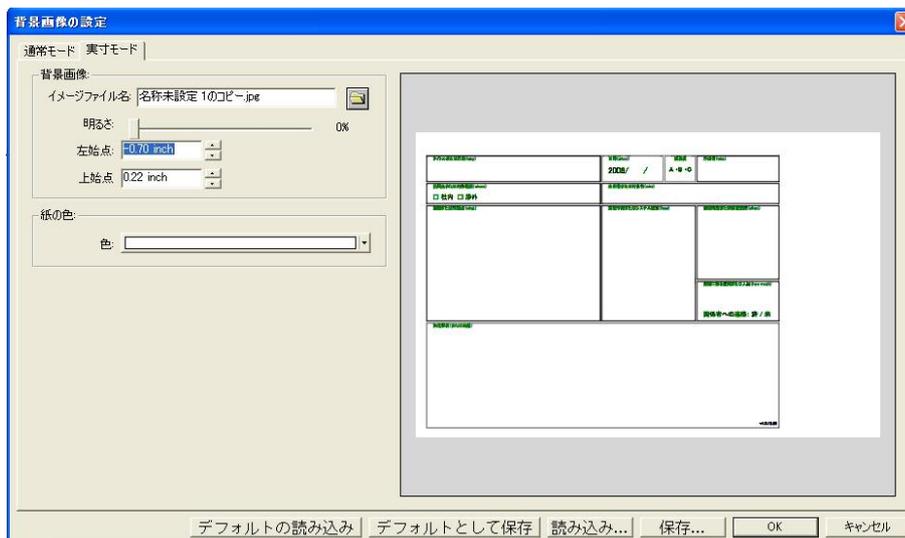
作成した「定型文書」を PDF ファイルに変換します。変換した PDF ファイルを Adobe「Acrobat7.0 Standard」等で JPG 画像に変換して保存します。



PDF ファイルの画像変換は、PDF フォーマットを扱う一部のソフトウェアが有する機能です。お試しになる前に、ご利用中のソフトウェアの対応を必ずご確認ください。

## 1.3 定型文書の JPG 画像を「背景」に設定する

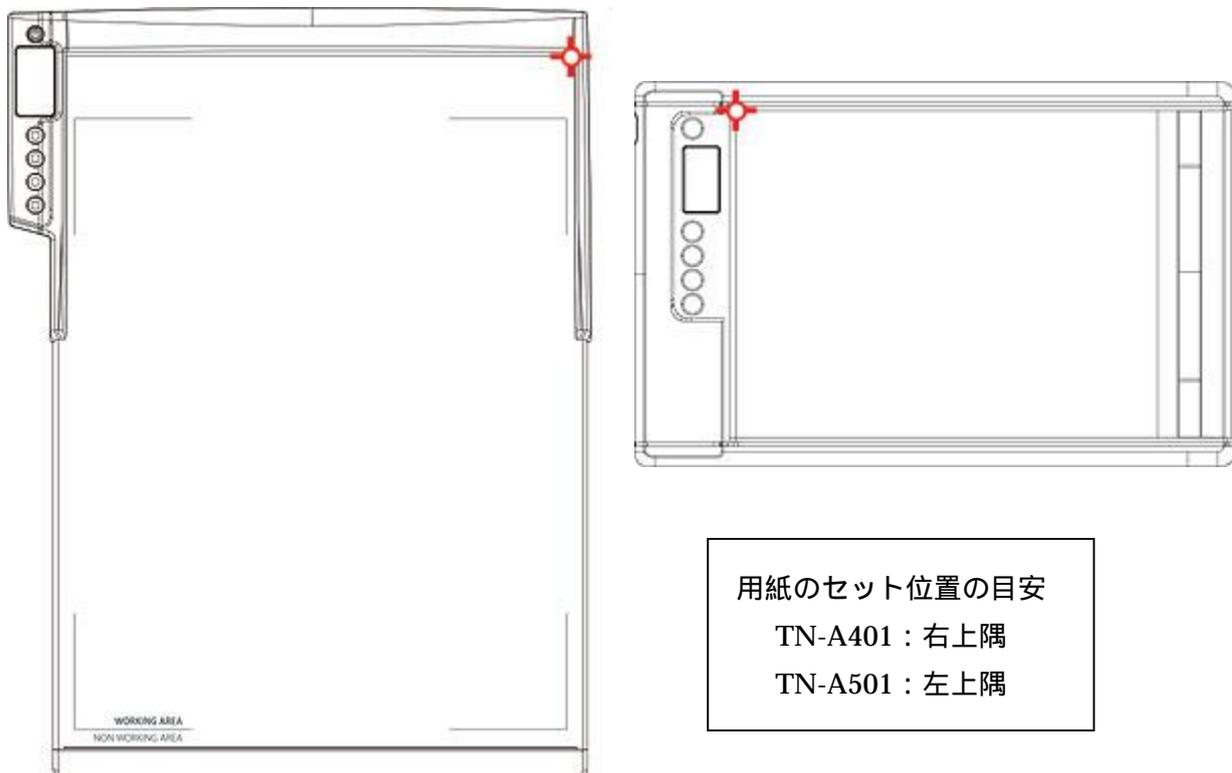
「The Digital Organizer」を起動して「メニューバーの挿入>背景」をクリックすると、「背景の挿入」ウィンドウが開きます。ここで定型文書の JPG 画像を背景に設定します。



- ・「実寸モード」：背景画像の実際の大きさを表示します。
- ・「背景画像」：背景画像の選択や明るさ、位置の微調整が出来ます。
  - ・イメージファイル名：選択した背景イメージファイルの名前を表示します。
  - ・明るさ：背景の明るさの調節が出来ます。
  - ・左始点と上始点：背景イメージファイルの位置の微調整が出来ます。
- ・「紙の色」：背景の紙の色を設定出来ます。

#### 1.4 「定型文書」をセットして「Technote」に記入する

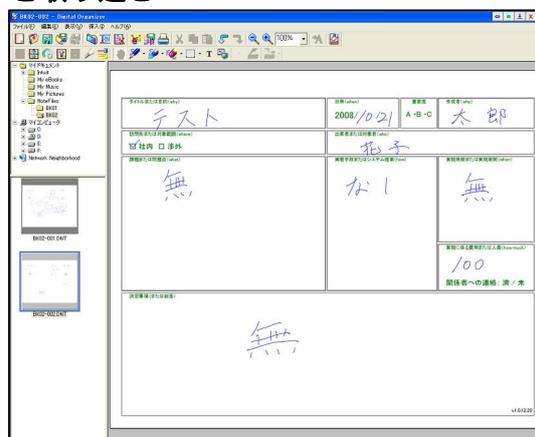
ワープロソフト等で作成した「定型文書」を印刷して「Technote」にセットします。



\* Technote にセットする際、用紙の端を所定の位置に揃えてください。(上図参照)

#### 1.5 「Digital Organizer」にデジタルデータを取り込む

Technote で作成したデジタルデータを「Digital Organizer」に取り込みます。先ほど設定した「記入用紙」の背景画像と「手書きデータ」が正常に重なって表示されていることをご確認ください。



#### 1.6 名前をつけて保存する

[ファイル>名前をつけて保存]で JPG 画像、BMP 画像、PDF ファイルに保存できます。

以上で定型文書の印刷項目と手書きデータを同時に保存する方法の解説を終了します。  
記入用紙・申請書の Technote 用テンプレートを次のサイトに随時公開しています。

Kairen ポータルサイト : <http://www.kairen.co.jp/>

是非ご活用ください。

『 DigitalOrganaizer 』 取扱説明書

---

2010年 8月 第一版発行

発行 有限会社 海連

©2007 KAIREN Co.Ltd.,All rights reserved.

問合せ先 : 有限会社 海連

〒359-1115 埼玉県所沢市御幸町 11-1

TEL. 04-2928-6836 FAX. 04-2929-6297 E - MAIL. support@kairen.co.jp

95J-A401-840